

平成29年度版:商業学科卒業生に関するアンケート調査(企業用)

回収率	70.0%
配付数	80
回収数	56

1 今年、採用して頂いている本校卒業生の仕事ぶりに対する満足度について教えてください。

①期待以上	②期待通り	③期待を下回る	④不満
13	38	2	1

2 入社時点で、御社が重視する要素について教えてください。(最大5つまで)

①コミュニケーション能力	②人柄・パーソナリティ	③協調性	④基本的な生活態度等	⑤職業観・勤労観
43	26	42	36	18
⑥読み・書き・計算等の基礎学力	⑦責任感	⑧メンタル耐性	⑨商業学科で学ぶ知識・技術	⑩その他
11	25	15	6	2

3 商業学科卒業生だからこそ、期待したい専門的な知識・技術等について教えてください。(3つまで)

①商道徳に基づく考え方	②会計知識	③情報活用力	④マーケティング知識	⑤ビジネス英会話力
18	21	23	7	3
⑥その他				
5				

4 今後、本校に必要と思われる教育活動等について教えてください。(最大3つまで)

①インターンシップ等就業体験	②資格取得	③基礎学力の育成	④企業関係者による講演	⑤簿記や情報関係の部活動の強化
11	8	20	5	5
⑥地域と協働した活性化に向けた取組	⑦ディスカッション・プレゼン等を取り入れた授業	⑧ビジネスの場面で活用できる基礎的な英語力	⑨ビジネスの現場で使える商業科目の授業	⑩社会人講師による授業
2	17	2	7	6
⑪その他				
5				

5 平成25年度と28年度の卒業生に関する入社後の職場定着の状況について教えてください。(単位:人)

	平成29年4月入社 (本年度入社)	平成26年4月入社 (3年前入社)
採用人数	73	39
内離職者数	1	3 (離職時期:1年以内)
		9 (離職時期:3年以内)

「設問1の理由」

- ・よく気遣いもでき、元気よく仕事をしております。
- ・いつも明るく頑張っているため、職場が明るくなっているため。
- ・分からないことをすぐに確認し、次に繋げようとする姿勢が素晴らしい。礼儀正しく、明るく、笑顔で毎日頑張ってくれます。
- ・大変素直で一生懸命です。研修のカリキュラムも作ってあるのですが、覚えも早いので、早めに行っている事に取り組んでもらっています。
- ・基礎能力、マナー等が期待レベルです。
- ・決められたことを学び、それをしっかり守って作業している。まだ入社したばかりなので、習熟度はこれから高まっていくと思います。今後に期待したい。
- ・業務内容を覚えることが早く、性格も素直で周りから愛されている。休まず、きちんと出勤できている。
- ・上司の指示に対して前向きに取り組む姿勢が見られます。職場の雰囲気づくりに貢献しています。
- ・高卒生に期待するのは、元気さと前向きな姿勢です。ところが思ったより覇気がなく挨拶の声も小さいです。言葉足らずな部分も多いです。
- ・基本的な生活態度から指導が必要と思われます。
- ・こちらの的確な指示をすれば、確実に実践できています。また、毎朝早めに出社し、ショールーム玄関やブラインドを開け、共通書類保管キャビネットの鍵の開錠など、始業前に欠かさず業務を始める準備をしています。
- ・社会人として必要なマナーを心得ており、社内外問わず丁寧な対応が出来るため。
- ・基本的な言葉使い、パソコン等身についている。
- ・昨年採用者同様、高い意識を持って、業務に真面目に取り組んでいる。
- ・社会人としての生活態度・マナーが出来ている。業務への取り組みも真面目である。
- ・笑顔、人への気遣い、仕事を覚える意欲、習得後礼儀正しさ、何をとっても素晴らしいです。面接時に感じ取られたイメージ通りの優秀な人材です。
- ・仕事に対する主体性を持ち、同期の中でもリーダーシップを持っています。
- ・接客に必要な笑顔が素晴らしい。
- ・指示した仕事や作業の呑み込みがとて早く、説明すると1度でほぼ理解しています。性格も明るく朗らかなので事務所が明るくなりました。
- ・積極的に仕事に取り組む姿勢が他の従業員の見本になる。
- ・年齢も国籍も様々な従業員の方ときちんとコミュニケーションを取り、分からないところも先輩社員に相談しながら真面目に取り組んでおります。
- ・2017年度1名ご入社いただきました。研修が終了し、必要な資格も順次取得されています。仕事では上司・先輩に助言をもらいながら、日々業務を行っていただいています。
- ・コミュニケーションや受け答え、メモをこまめにとる等の姿勢が良い。電話対応などの対応も比較的スムーズに習得できている。実務上ではチェックミス等のミスが多少気になる。給与関係の業務であるため、「チェックする」ことの根本的な意味や機密文書の保管の重要性等の細かな指示が必要であるが、新入社員の教育としては想定内のレベルではある。自分から進んで質問はできているので、教える側としてその部分は助かる。
- ・先輩たちとコミュニケーションをとり学ぼうという姿勢が見て取れます。
- ・挨拶がハキハキとでき、職場に活気を与えられるから。
- ・理解力がとてあり素直。
- ・説明がよく理解できるしよく勉強します。
- ・前向きに仕事に取り組んでおり、周囲との関係も良好です。
- ・礼儀正しく、仕事の吸収力もあります。
- ・仕事については今からの研修を進め、何か一つ軸を作ってもらいます。
- ・元気よく何事にも真面目に取り組んでいます。
- ・ゆっくり何度も仕事の内容を説明しているが、できていない。フォローしていくが、将来弊社でやっていけるか不安。現場では扱いに困っている。
- ・明るくハキハキとしており、職場も彼女の明るさにより、新たな風が吹きました。仕事に対する姿勢も満足しております。
- ・素直で明るい性格のため、先輩社員ともよくなじんでいます。経理に所属しておりますが、学校での勉強も役に立っている様子です。
- ・交代勤務に入ってもらえない。
- ・あいさつができる。先輩とのコミュニケーションができる。自ら学ぼうとしている。

- ・積極的に研修で発言される等、今後所属で中核となっていく素質を感じることができました。
- ・よくメモを取り、実習にも真面目に取り組んでいる。
- ・謙虚な気持ちで人と接し、話をよく聞くため。
- ・明るく元気がよい
- ・入社同期に負けないように頑張っている。
- ・真面目に仕事をしてくれます。休まず一生懸命取り組む姿勢は高く評価されています。
- ・仕事に対する真面目な姿勢、根気強さがあるため

「設問2 ①、②、⑩を選択した場合の理由」

- ・対人関係を上手く作ることが仕事をおぼえる早道。社内外をとわず人に好かれることが第1だと思います。
- ・まじめに真摯に仕事に取り組む姿勢、他人の話を正しく聞く力が大切なのではないのでしょうか。(理解力が必要)
- ・報告、連絡、相談がしっかりできること。失敗やミスほどすぐに伝えること。
- ・業務を進める上で疑義が生じた場合、分からないままにしないで適切なアドバイスや判断を仰ぐことができる。
- ・病院の特徴は患者の年齢・性別その他のいろいろな方が来院されます。外国人も多くなってきています。窓口等様々な方との対応の難しさがあると思います。
- ・企業として働くなかで、同部署内、他部署との連携の為に必須になるため。
- ・協力して業務を行うので、コミュニケーションを取れる方が不可欠だと思います。又、最近の子は打たれ弱い傾向がありますので、メンタル耐性は大切だと思います。
- ・自分の考えを分かりやすく相手に伝えるスキル。
- ・接客についての対応の出来る人材を求めているため。
- ・①相手の理解度に合わせ、要点を絞り、短時間に分かりやすい表現で伝える口頭表現力。②何事にも積極的かつ真摯に取り組む意欲。
- ・明るく、元気で意欲的である。
- ・長く勤めて頂ける人間力。
- ・話す力、聞く力、読む力のスキルが高い人材がチームを活性化し業務を円滑に進めることが出来る。
- ・男性が多い職場であるため、コミュニケーション・人柄が入社後必要と考える。
- ・正直で誠実、明るく笑顔を重視します。
- ・笑顔・情報収集力
- ・①お客様や上司、先輩との会話がきちんとできて、相手の望むことが理解できるか。②明るく朗らかで素直な人柄であること。
- ・接客の業務となるため、①②を特に重視しています。
- ・接客サービスを提供している為、従業員・お客様ときちんとコミュニケーションをとることが重要な為。
- ・特別なコミュニケーション能力ということではなく、業務内容がお客様対応となることから、日常の会話を楽しめる方であれば、能力を発揮いただけたらと思います。
- ・④の意味合いも含むが、給与をもらうこと、先輩や上司に細かく教育を受けることの意味を新人なりに精一杯の行動ができる(聞く姿勢、取り組む姿勢)人材を求める。ひいてはその姿勢を他の新人社員や周りの社員に示し、良い影響を与えられるとなおよい。
- ・グループで協力して行う業務なので。報連相の徹底を社員全員で指導しています。
- ・小さなお子様から、おじいちゃんおばあちゃんまで幅広い世代に適したコミュニケーション能力、接客スキルが当社には必要。
- ・対お客様であっても、対社内の人間であってもコミュニケーション能力は仕事をしていくうえで欠かせない重要な部分。人柄もメンタルもしかり。
- ・弊社チームプレーでの物作りであるため
- ・職員間、上司と部下の間、接客応態
- ・介護職は対人援助でありサービス業であります。コミュニケーションは最も大切なものであると考えています。
- ・仕事で自己完結できる性質のものは希有であり、相手の真意を聞きださなければいけない。
- ・情報伝達が仕事をするうえで大事になります。伝える力(スキル)は達成への一歩と思っています。
- ・患者さん、上司・先輩とのコミュニケーションが、上手にとれることで、職場にもなじみやすく、また、人柄の良さを見ることで一緒に働けそうだな、患者さんともかかわってよさそうだなと思うので。
- ・専攻やスキルももちろん大切ですが、入社してからの教育等では伸ばしきれない持って生まれた人柄・性格はより重要と考えています。
- ・一般論として「高いコミュニケーション能力」ではなく「当たり前」の能力レベルが最近ではできておりません(名前を読んでも返事をしない等)。
- ・他社の気持ちを思いやれる人がいいですね。
- ・明るく話がだれとでもできる人
- ・人間力がある人は＝頼みたい人・あいさつ・元気に話がしたい人。全員半人前と考えています。人間力がある人は能力がある人より成長できるし助けてもらえる。
- ・「教えてやろう」と職場から思ってもらえるよう、積極的に人と接する能力
- ・接客業ですと特に言葉づかいは重視しますが、人とコミュニケーションが取れない人ですとお客様対応に時間を要するため。
- ・元気の良さ、前向きさ
- ・様々な年代のいる職場でチームワークを大切に仕事を進めなければならない
- ・立ち仕事なので、体力が必要。周りの人と話ができると、仕事も楽しくなり、長続きすると思えます。また、仕事を教えてもらうときもやりやすいと思います。
- ・自分の意見がはっきりといえる。元気よく挨拶ができる等

「設問3 選択肢以外に、商業学科卒業生に対し、期待したい専門的な知識・技術等があれば、お聞かせください。」

- ・会計の知識はある程度必要ですが、事務作業を論理的思考で進めていける力が必要。
- ・病院は普通の商人とは違いますが、大きな意味でサービス業です。コンピュータやレジ等基本的なことが出来ている学生さんは応用力もあって習得も早いです。
- ・普通科卒業生よりも「就職」について身近であるため、「働くこと」に対しての意欲醸成を期待したい。
- ・手形・小切手等の基礎知識。
- ・業務内容が「お客様のニーズに合った商品提案」となることから、会話の中での情報を活用したり、世間のトレンド等に敏感に反応できたりする方が活躍されています。
- ・グローバル化しています。国際的法律など知識に期待します。
- ・エクセル、ワード、パワーポイントの知識
- ・仕事ができる人＝自ら勉強する人(INPUT) × 行動力がある人(OUTPUT)。知識・技術より仕事ができる人がいいです。
- ・商業高校の学生様は非常に人と接する力が長けており、強みを生かして、ゆくゆくはリーダーとして育てていただきたいという考えがあるので、ぜひコミュニケーション力や情報収集・活用力を身に付けていただきたいです。
- ・商業学科で学んだことが生かせる仕事ではないので申し訳ないです。

「設問4 ⑩その他を選択された場合、内容を具体的に聞かせください。」

- ・社会人になるにあたって基本的な事(挨拶・コミュニケーション能力)の向上に努めて頂ければ
- ・ビジネスマナー、ルール、用語、敬語の使い方等
- ・就職した卒業生と就職希望者(在校生)との交流。
- ・働くということが理解できていない。学生気分。新人教育はしていくものと思っていたイメージとは違うといわれ企業としては困る。思っていたイメージ違って…。
- ・学生は常にINPUTになれているので、OUTPUT(今日は何をするのか?この目的は何か?注意点は何か?)できる教育活動がよいと思います。

「設問6 地元企業界に貢献できる人材を育成するためには、今後教育界と産業界において、どのような連携が必要であると思われるか。」

- ・インターンシップは有用だと思います。地元の企業への就業意欲醸成につながると思います。
- ・地元で働く事は大切ですが、他地域(海外を含む)経験が重要になってきています。
- ・定着率を高めるためのアフターフォロー、入社後の社員からのヒアリングが大事かと思えます。またヒアリングは話しやすい環境、業務外にヒアリング等へ対応も検討が必要と思えます。
- ・インターンシップが大切かと思えます。
- ・会社で働いている卒業生と企業側担当者による体験談や企業のスタンスを学生に講演できる機会。
- ・離職を減らすために、各企業に適した人材を進路指導部と協働し、採用に向けて取り組む。
- ・中小企業では将来の受注量の保障はないのですが、技術の伝承はしていかなければなりません。その為の人材の確保は必要と考えます。その為にも、ある程度の受注の保障が見えるような企業界の動きがあれば良いと思えます。
- ・インターンシップなどの繋がりが重要だと考えます。
- ・産業界において、今後どういった能力を持った人材が必要となるかを明確にし、相互に確認していくことかと考えます。
- ・地元の産業の存在(特に中小企業)の周知の機会。また、これは地元に限ったことではありませんが、「社会人になること」の認識・意識づけを高3の春・夏あたりで一度させた上で企業の採用試験から入社に臨まれると入社後の意識的な流れがよりスムーズかと思われる。
- ・就業体験の頻度の増加。
- ・学校での勉強も大切ですが、入社後の職業は自分の一生の生活を守るために大切であるということを教育してほしい。
- ・介護の分野においては、まず介護を知ってもらうことが必要と考えます。介護の魅力を発信し、視野が広がるような取り組みをしていきたいです。
- ・多様化していく中、「人」について企業と学校が深く議論し、活動の改善をしていく。
- ・やられていらっしやるかもしれませんが、OB・OG(卒後5年程)による個別相談会等
- ・地元企業との連携、他県への人材流出の前に地元での就職
- ・就職前にアルバイトを行い1万円の重さを知るべきだと思います。就職前に基礎体力をUPさせて病気がけを少しでも防ぐこと。虫歯をゼロにしておくこと。一見関係ないように思いますが、健康管理できる人材は比較的工作ができます。
- ・早いうちから働くことを意識させるための機会(講演・工場見学等)を設ける。
- ・特にありません。